



プレスリリース

2012年10月2日

3D テレビの未来を提案： シズベルテクノロジーが CEATEC JAPAN 2012 に出展

革新的3D タイルフォーマットと、画期的なクロッピングレクタングル・テクノロジーを 展示

シズベルテクノロジーはこの度、2012年10月2日～6日に東京で開催されるアジア最大のITおよびエレクトロニクスフォーラム「CEATEC JAPAN 2012」に参加いたします。当社は、同展示会のホール 2 ブース#2B22にて、以下の製品の展示および、デモンストレーションを実施いたします。

製品展示 (1) : 3D タイルフォーマット

製品説明 : 20年以上前の技術が支配的な従来の3Dフォーマットと比較して、より優れた画品質を提供します。また、単一チャンネル帯域幅の中で3Dおよび高解像度2Dの送信を可能にします。

製品展示 (2) : Brionvegaの新セットトップボックス「Teleweb Uno」

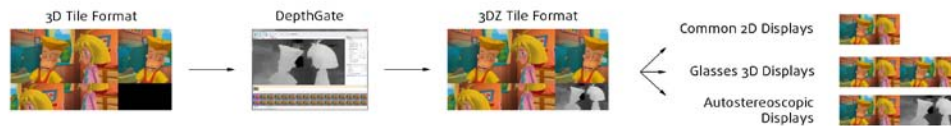
製品説明 : Teleweb Unoは、イタリアでもっとも歴史ある家電メーカーの1つであるBrionvegaが開発・提供し、3Dタイルフォーマット、クロッピングレクタングル技術、および従来のフォーマットの3D信号を認識できる最新技術を駆使した製品です。Teleweb Unoは、かつてない3D処理能力に加えて、DVB-T SDおよびHDレシーバー、マルチメディアリーダーおよびビデオレコーダー、ウェブサーフィンおよびソーシャルネットワーク機能までも内蔵しているため、どのようなテレビでも（アナログでさえも）多機能テレビに送信することができます。

技術デモ : クロッピングレクタングル (Cropping Rectangle)

デモ詳細 : 3Dテレビでの立体視聴が可能な3D番組と、HDテレビ向けの2Dフォーマットを、サイマル放送することなくひとつのチャンネルで放送局から送信します。DVB仕様（DVB TS 101 547, 附則 B）と不可分である本システムのデモを、現在流通している3Dおよび2DフルHDテレビを使って、シズベルテクノロジーのブースで“ライブ”で実施します。

クロッピングレクタングルは、すでにHD番組を配信しているテレビ事業者に大きな2つの利点をもたらします。1つめは、3Dチャンネル送信に必要な専用の帯域幅を節約できることです。2つめは、既存のHDインフラを利用してシームレスに3Dテレビサービスを提供できることです。

さらに、シズベルテクノロジーは、「ユニバーサル3DZタイルフォーマット」を日本で公開します。この製品は、メガネに依存しない3DのスペシャリストであるTriaxes Visionと共同で開発され、シズベルの3DタイルフォーマットにTriaxesのZ（深度）アルゴリズムを加えることによって、オートステレオスコーピックディスプレイのパフォーマンス改善を実現します。



###

シズベルテクノロジーについて

シズベルテクノロジーは、メディアテクノロジー産業における研究開発およびテクニカルコンサルタントに専念しています。公共および民間機関との強力で R&D プログラムを実施し、商業的に価値のあるテクノロジーにつながる革新的なテクニカルソリューションを開発しています。

<シズベルテクノロジーお問合せ>

株式会社ジェイスピン
担当 清水
E-mail: shimizu@jspin.co.jp

ヴェロニカ・プギ (Veronica Pugi)
広報メディア担当
電話 : +39 011 9904114
Email : veronica.pugi@sisvel.it